

令和5年度SJAC研究開発フォーラムを開催

日本航空宇宙工業会 (SJAC) は8月31日 (木)、令和5年度SJAC研究開発フォーラムをホテルグランドヒル市ヶ谷において開催した。

令和4年12月に改定された安全保障関連3文書を受けて、防衛力の抜本的強化が急ぎ進められている中、将来的な航空防衛装備品等の研究開発についても官民が密接に連携し、着実に推進していくことが必要との認識のもと、今回で通算4回目の開催となった。

本年度も、会員企業11社が参加し、各社の独自研究開発の状況や保有技術等について、

防衛省関係者 (来場約80名) へプレゼンテーションを行った。入れ替え制の二会場にて各社発表は同時並行で進められ (参加企業および発表順を参照)、延べ300名以上の防衛省関係者が各社発表に参加され、発表会社と活発な意見交換が行われた。

このような官民の交流の場を定期的に提供し、工業会として航空防衛装備品事業の発展に引き続き貢献していく。

参加企業および発表順

| | A会場 | B会場 |
|-----|--------------|------------------|
| 1件目 | 日本飛行機株式会社 | 東芝インフラシステムズ株式会社 |
| 2件目 | 日本航空電子工業株式会社 | 株式会社SUBARU |
| 3件目 | 多摩川精機株式会社 | シンフォニアテクノロジー株式会社 |
| 4件目 | 新明和工業株式会社 | 住友精密工業株式会社 |
| 5件目 | 株式会社島津製作所 | 日本電気株式会社 |
| 6件目 | 川崎重工業株式会社 | |



A会場全景



B会場全景

[(一社) 日本航空宇宙工業会 技術部長 佐々木 徹]